

TAC・W セミナー 2022・2023 年度合格目標
国家総合職内定者アドバイザーホームルーム

第5回『2月の勝者！模試を有効に活用しよう』



新宿校 2月21日（月）17：00～18：00
早稲田校 2月22日（火）17：00～18：00
オンライン 2月23日（水・祝）14：00～15：00

本日の予定

1. LA の自己紹介
2. 試験対策
 - ・内定者アドバイザーの勉強スケジュール
 - ・模試の活用法
3. 官庁訪問対策
 - ・志望動機の作り方
 - ・官庁訪問の実際（外務省・厚生労働省・文部科学省）
4. 今後の告知

無断複製（コピー等）・無断転載等を禁じます。

目次

【1.LAの自己紹介】	1
【2.試験対策】	4
2.1 内定者アドバイザーの勉強スケジュール（3月）	4
2.2 模試の活用法	6
【3.官庁訪問対策】	8
3.1 志望動機の作り方.....	8
3.2 官庁訪問の実際	12
【4.アンケートでいただいた質問】	12
【5.今後の告知】	14

【1.LA の自己紹介】

後藤 八重香

厚生労働省/早稲田大学文化構想学部/法律区分

【併願先】内閣府、国立国会図書館、裁判所事務官、衆議院事務局、東京都

【訪問先】①厚生労働省②内閣府

【講座】2年法律本科生

【専攻】英語・ドイツ語翻訳

【得意科目】数的処理

【苦手科目】行政法

【しておいて良かったこと】定期的な担任カウンセリング

【メッセージ】

私たちも数ヵ月前までは、受験生として不安と戦いながら過ごしていた身です。皆さんの気持ちに寄り添いながら、私たち自身の体験談をめいっぱいお伝えしていきたいと思います。HRでお会いできるのを楽しみにしています！



千葉 阿月

総務省/早稲田大学文学部/政治・国際区分

【併願先】デジタル庁、原子力規制庁、金融機関

【訪問先】①総務省②デジタル庁③原子力規制庁

【講座】政治・国際本科生

【専攻】近現代日本史

【得意科目】数的処理、政治学

【苦手科目】行政学、国際法

【しておいて良かったこと】対面での講義参加、官庁訪問対策ゼミ

【メッセージ】

試験合格、内定獲得までは試験対策・官庁訪問対策とやるべきことがたくさんあり悩みも尽きないと思います。LAそれぞれの体験談が皆さんの内定獲得までのサポートになれば幸いです！



福田 美咲

外務省/早稲田大学法学部/政治・国際区分

【併願先】防衛省

【訪問先】①外務省②防衛省

【講座】政治・国際本科生

【専攻】国際法

【得意科目】国際法、憲法

【苦手科目】数的処理

【しておいて良かったこと】民間企業や他省庁への説明会参加、自己分析、省庁インターンへの参加

【メッセージ】

勉強を進めるうちに様々な悩みが出てくると思いますが、1人で抱え込まずLAに相談してみてください。みなさんとお会いできることを楽しみにしています！



藤田 琴乃

文部科学省/一橋大学社会学部/教養区分

【併願先】厚生労働省、法務省、民間(教育、人材、介護)

【訪問先】①文部科学省 ②厚生労働省 ③法務省(保護局・矯正局)

【講座】1.5年法律本科生

【専攻】社会福祉政策

【得意科目】人文科学・社会科学

【苦手科目】数的処理・文章理解

【しておいて良かったこと】

志望省庁の説明会への参加、友人との教養区分、官庁訪問対策

【メッセージ】

最終合格・内々定に至るまでは長い道のりです。辛いことも悩むことも沢山あることと思います。そんな時、少しでも皆さんの支えとなれば幸いです。



宮坂 侑大

農林水産省/慶應義塾大学経済学部/経済区分

【併願先】環境省、都庁、財務専門官、国家一般職

【訪問先】①農林水産省②環境省③なし

【講座】経済本科生

【専攻】財政学・経済政策

【得意科目】経済理論・統計学・計量経済学

【苦手科目】数的処理・時事・政策論文

【しておいて良かったこと】説明会への参加・省庁インターンへの参加・経済基礎の演習

【メッセージ】

自分の経験を皆さんにお伝えすることで、少しでも合格の手助けが出来ればと思います！気軽に内定者HRや相談コーナーに足を運んでください！



吉本 匡伸

厚生労働省/東京大学教育学部/教養区分

【併願先】国土交通省、文部科学省、政府系金融、インフラ

【訪問先】①国土交通省②厚生労働省③文部科学省

【講座】秋試験本科生

【専攻】教育行政学

【得意科目】人文科学

【苦手科目】数的処理

【しておいて良かったこと】友人との官庁訪問対策勉強会、教養区分対策自主ゼミの企画、官庁訪問ゼミの受講、説明会・ワークショップへの参加

【メッセージ】

自分自身が就活生の時に「知りたかった！」と思う情報や自分自身の体験を、内定者アドバイザーとしてお伝えすることで、少しでも皆さんのお役に立てればと思います。HRなどで皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！



【2.試験対策】

2.1 内定者アドバイザーの勉強スケジュール（3月）

法律区分：後藤

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月第1週	【数的処理】 1週間に1回ほど、本番形式の問題集をぶっ通しで解く （それ以外の日、過去問を5,6問ずつランダムに解く） 【文章理解】 国総の過去問を1日2問ずつ解く 英文読解対策として『ジャパントイムズ社説集』を毎日読む 【知識分野】 暇な時間（移動中やメイク中など）に講義を見る（というより聞き流す）	【テキストの復習】 1日に各科目5～10分ほど、テキストを見ながら自分の言葉で解説して復習する 【問題集（3周目）】 全ての問題を解き進めながら、間違えた問題・曖昧な選択肢には付箋を貼り、3日おきに付箋部分のみ解き直す →自信を持って正解できるまで毎日繰り返す（付箋が全て取れたのは4月中旬だった）	1日の量を決めて論証を暗記する （書く練習は特にせず）
3月第2週			
3月第3週			
3月第4週			
3月最終週	国総の過去問を1日2問ずつ解く 英文読解対策として『ジャパントイムズ社説集』を毎日読む 【知識分野】 暇な時間（移動中やメイク中など）に講義を見る（というより聞き流す）	全ての問題を解き進めながら、間違えた問題・曖昧な選択肢には付箋を貼り、3日おきに付箋部分のみ解き直す →自信を持って正解できるまで毎日繰り返す（付箋が全て取れたのは4月中旬だった）	1日の量を決めて論証を暗記する （書く練習は特にせず）
反省点	文章理解の過去問を、何も計画を立てずに解いてしまったこと。いつから、1日に何問ずつ解くのかを試験から逆算して考えておきましょう！	特になし （ただし上記の勉強方法だとかなり時間がかかるのでご注意ください……）	特になし

経済区分：宮坂

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月第1週	【数的処理】 ほぼ毎日複数分野を合わせて10問、時間を計って解いていました。 【文章理解】 ほぼ毎日6題程度、時間を計って解いていました。3月はV問題集に載っている地上、国般の問題を中心にしていました。	経済理論基礎：問題集4周目 経済理論応用：問題集3周目 統計・計量：問題集3周目 国際経済学・経営学：問題集2周目 財政学制度：暗記	【経済理論・経済政策・財政学】 論文模試に向けて過去問演習、答練の解き直しを行っていました。 【政策論文】 復元答案集を見て高得点答案の良いところを盗んでいました。また、答練の書き直しを行っていました。
3月第2週			
3月第3週			
3月第4週			
3月最終週			
反省点	世界史、思想など得点が望める暗記科目の勉強を始めるのが遅かった	なし	なし

政治国際区分：千葉

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月第1週	【数的処理】 毎日8問ずつ時間を計りながら解く。問題は分野ごとに本番で出題される問題数を選んでいました。 【文章理解】	【政治学、国際関係】 問題集で間違えた問題の復習 【行政学】 教科書（真淵勝「行政学」）を読む 【憲法】 統治の復習	国際法の答練、ひたすら条文の暗記（結局選択しませんでした…）
3月第2週	英文の出題が不安だったので2日に1度問題を解く。	一日ごとに科目を決め、問題集で間違えた問題の復習。財政学の暗記	週末の択一模試に向け、択一の勉強に集中。
3月第3週	【知識分野】 第2週に模試を見据え1日1分野、1時間ほど日本史、世界史、思想、社会科学の学習。	模試の復習、そこで判明した苦手分野の強化。	過去問、答練（2回目）を用いて頻出分野の暗記や、論理的に文章を書く練習を行う。
3月第4週			模試の復習。
3月最終週			
反省点	3月まで文章理解の勉強を疎かにし過ぎていたので直前に焦ることになった。	憲法など早い時期に勉強を進めていた科目の知識が抜けてしまっていたので復習の作業に追われることに…	サブ科目を作るため国際法の勉強を進めていたが、本来選択する予定の科目（政治学、国際関係 AB）が疎かになった。

政治国際区分：福田

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月第1週	数的処理を毎日継続して1日10問解く。 空いているスキマ時間に世界史と思想のV問題集を解く。	必須科目の問題集を曜日ごとに割り振り、解いていた。 行政学や行政法の講義もようやく視聴し終わったので、とにかく問題集を回していた。	国際法と憲法の答練を進める。 毎日、「17時までは択一对策」「17時以降は記述の時間」というように、記述対策の時間を意識的に設けるようにした。
3月第2週			
3月第3週			
3月第4週			
3月最終週	数的処理が大の苦手だったので継続して勉強していた。 もっと早くから択一を固められていれば、地理や日本史にも手が出せた気がする。	1日に勉強する科目、量は細かく決定していたが、なかなか1日の目標を達成することができなかった。 択一演習に取り組むのをいくつか忘れており、上旬に慌てて解いてしまった。	択一の対策にばかり時間を割きがちだった。答練に着手するのがおそく、提出が締め切りギリギリになってしまった。そのため答練の解き直し・再提出ができなかった。
反省点			

2.2 模試の活用法

みなさん春試験合格に向け勉強に邁進していると思いますが、勉強が進めば進むほど自分の実力と合格水準との距離を知りたくなるのではないのでしょうか？そこで、今回は自分の実力を測るのに最も有効な模試の活用法についてお話ししたいと思います。

【模試前】

（後藤）数的処理については、過去に解いた演習を解き直し、どの問題を解くか・どの問題を捨てるかの判別の戦略を立てて模試に臨みました。専門択一についてはテキストベースでの復習を最後まで終わらせることを目標とし、専門記述については論証例を全て暗記する事を目標としていました。

（宮坂）模試に照準を合わせて勉強計画を立てていました。具体的には、学習が進んでいた科目は得点率8割を目標に時間をかけすぎない範囲で問題集を回し、一方で財政学（制度）など学習が遅れていた科目は模試に間に合うよう1日の勉強時間を増やしました。模試は学習が遅れている科目を間に合わせるための良いカンフル剤となるので、遅れている科目がある人は上手く活用してください！

（千葉）政治学、国際関係の論文模試の対策を行う際は、時事的な内容や試験委員の先生方の専門分野の確認を行いました。これら過去問や答練だけではカバーできない内容ですが出題の可能性は非常に高いので模試の勉強の際に一度取り組むと二次試験対策に役立ちます！

（福田）みんなと同様に、私も模試を意識して勉強計画を立てていました。必須科目は模試までに問題集を○周、選択科目は△周、教養科目は×周…というかんじです。また模試で大体何割くらいを目標点とするのか、厳密でなくても意識して受験することも重要だと思います。このように目標を立てることを意識すると、次第に「2月中にどこまで勉強を終わらせる必要があるのか」➡「1週間あたり勉強をどこまで終わらせる必要があるのか」➡「今日勉強しなければいけないことは何か」が明確になります。

【模試当日】

（後藤）基礎能力試験の時間配分について、事前に考えていた戦略を試しました。（私は文章理解をぶっ続けで解くと飽きてしまう人間だったので、数処 6 問→現代文→数処 6 問→英文半分→知識→英文半分→数処……という風に、サンドイッチ方式で解いていました）

（宮坂）試験時間をとにかく意識していました。基礎能力では文章理解を早く解いて、出来るだけ数的処理に時間を残そうと意識しました。専門では試験時間が余るという話を事前に聞いていたので、焦らず時間かけて解答するよう心がけていました。

（千葉）問題を解く際の体力配分を意識していました。また、朝が弱い上に頭をフル回転させると眠くなる人なので、昼休憩の食事や飲み物（カフェイン）も考えながら挑みました。

（福田）時間配分をかなり意識しました。特に苦手意識があった数的処理は、規定時間の中で何問とけるのか、理想とするスピード感と現状のギャップを把握するようにしました。

【模試後】

（後藤）すぐに自己採点をして、間違えた問題は徹底的に復習しました。択一であれば、（問題集の復習方法と同じく）付箋を貼り、自信をもって正解するまで 3 日おきに解き直しを繰り返しました。記述については、論証部分に印をつけ、テキストの論証例と一緒に暗記をしました。大事なのは、2 回目・3 回目に登場したときに間違えないことです！最初に出会った問題を間違えてしまうのは仕方がないので、一喜一憂せずに復習を徹底しましょう！

（宮坂）試験後すぐに解答がもらえるので、それを使って自己採点と分からなかった問題の解き方の確認をしました。自己採点をすれば、自分の学習の進み具合と理解度を確認することができ今後の勉強の方針を立てられます。間違った問題は試験本番で出る可能性もあるので次にその問題に当たった時に必ず解けるようにしておきましょう。

（千葉）復習は 2 回行いました。1 回目は模試の直後、2 回目は結果が帰ってきた後、正答率が高いにも関わらず間違えてしまった問題を重点的に取り組みました。模試は自分の実力ー1 割くらい低く得点が出る印象があるので、得点に惑わされず今後の試験対策の指標にしてください。

（福田）解答を貰えるのですぐに丸つけをしました。わたしはこの模試で壊滅的な点数を取ってしまったので、そこから本番までに何を重点的に勉強すれば良いのかという分析と、圧倒的な危機感を持つことができました。また模試の問題の中で自分が間違えた問題のみを切り取り、ノートにまとめて貼ることでオリジナルの解き直しノートを作成しました。

【3.官庁訪問対策】

ほぼすべての春試験受験生の皆様は、年末年始からは本格的に試験勉強に取り組み始めているかと思います。ただ、最終合格＝内定ではないというのが国家総合職の大変な所。試験勉強も大変だと思いますが、出来るだけ両立できるように頑張りましょう！

また、教養区分合格者は残すところ官庁訪問のみです。

官庁訪問まで時間的な余裕は十分にあります。この時間を無駄にせず、来る官庁訪問に十分に備えましょう。

3.1 志望動機の作り方

＊これはあくまで一例なので、他にもいろいろな考え・書き方はあると思います。一つの考え方としてご理解ください。

官庁訪問において、志望動機は学生の「顔」ともいえるものです。ご自身がどのような人で、どういった考え、思いを持っているかを面接官にアピールする上で、志望動機はとても大事な役割を持っています。今回は、志望動機を作る上で大事なこと、意識しておきたいことをまとめてみました！

◎志望動機に盛り込むべき3つのこと

(1) どうしてその省に行きたいのか＝その省で何をやりたいかということの簡潔な説明

(2) (1)で述べたことをしたいと思うようになったきっかけ・理由

…(1)はどの学生も大体似通ったことを書きがちです。周囲と差別化するにはこの要素が不可欠です。

(3) その省でないといけない理由

…ひとつの政策課題について複数の府省庁が関与していることは少なくありません。(例えば「地方創生」を例にしても「総務省」「国土交通省」「農林水産省」「内閣府」などなど様々な府省が関与しています。) 何をしたいかだけではなくどうしてその省でしたいのかを説明することが大事です。

◎志望動機の構成（例）

- ・最初の文で(1)を簡潔に述べる。
- ・2～3文（目安）で(2)を具体的に説明する。
- ・1～2文（目安）で(3)を丁寧に説明する。
- ・必要に応じて、追加すべき項目を盛り込む

＊たまに(2)を書いてから(1)を書く志望動機を見かけますが、個人的には(1)→(2)のほうが、据わりがよい気がします！

◎修正すべき志望動機例

＜国土交通省＞

私は、国土政策に携わりたいと思い国土交通省を志望しました⁽¹⁾。その理由は国土の効率的・機能的な利活用を通じた地方創生が我が国にとって重要な課題だと考えるからです。現在存在する自治体のうち約半数は、2040年までに20～39歳の女性の人口が半分以上減少し、将来的な持続可能性の危機に直面すると言われています。山間部の占める割合の高い我が国において地方創生を実現するには、限られた国土をいかに活用するかが重要になります⁽²⁾。そのため国土政策というツールを活用することのできる国土交通省を志望いたしました⁽³⁾。

◎注意点

(1)に関して

- ・その省でやりたいこと・実現したいことについて

△興味範囲がピンポイントすぎる（例：国土政策に携わりたいと思い国土交通省を志望します。）

→ゼネラリストの採用面接であり、各府省庁とも幅広い内容を所管しています。ピンポイントの部局や課室（例で言うと国土政策局総合計画課・広域地方計画課）のみにしか関心がないような志望動機は避けた方が良いでしょう。

○興味関心はある程度抽象度を持たせる

→「～という社会を作りたい」などの言い回しが無難です。どうしても関心が狭くなってしまう場合は後で「それ以外にも興味あるよ!」ということも入れておくと安心です。

- ・言葉の選び方について

△強い言葉、その府省庁には好まれない言葉をチョイスする（例：「国土の均衡ある発展」）

→公務員には「10人いたら1～2人には物凄く刺さる」ということではなく「10人いたら8～9人には受け入れてもらえる」ということが求められます。また、府省庁によって好まれる言い回しとそうでない言い回しがあるとされます。先輩・LA（相談コーナー・対面HRの質問タイムなど）や友人（官庁訪問自主ゼミなど）に聞いてみると良いでしょう。

（＊本当は府省庁ごとに「志望動機ベからず集」をリスト化できたらいいのですが、実際に志望動機を見て個別に判断しないといけないことも多いので気になる方は個別にご相談ください!）

○比較的受け入れられやすい言葉使いを心掛ける

→先程の例で言うと「国土の均衡ある発展」ではなく「東京一極集中の是正による持続可能な社会の実現」などが言いかえとして挙げられるかと思います。キャッチーな言葉を使うのは上級テクニックでしょう。

(2)に関して

△「〇〇政策が大事だと思うからです。」という説明に終始している

→面接官はプロの行政官なのでその政策分野の重要性は私たちよりも理解しています。「〇〇政策が大事だと思うから〇〇省」という伝え方をしても、面接官は新しい情報を得られません。面接官が求めているのは、「各府省庁でいろいろな重要課題を抱えているなかでどうしてウチに来たのか」という「学生自身」のことです。

○どうして自分がその分野に関心を持ったかという「自分自身」についての説明をする

→志望動機で原体験を盛り込むと良いと言われるのはこのためです。面接官が知りたいのは「学生自身」のことであり、自分という人を理解してもらうためのツールとして志望動機があるということを心がけると良いでしょう。

(3)に関して

△その省の一部のことしか触れていない（例：国土政策を所掌しているのは国交省だから、国交省）

→繰り返しになりますが、ゼネラリストの採用面接ですので、面接官の方に「関心のある部局以外のところに配属されたらこの子やっていけるかな？」と思われてしまうような言い回しは避けた方が無難です。

○その省や所掌分野全体の特徴を踏まえる（例：攻めも守りもできるから国交省）

→各府省庁とも広い分野を所掌しているため広い視野を持っていることをアピールすることが重要です。

◎志望動機（例）

私は地方振興に携わりたいと思い、国土交通省を志望しました⁽¹⁾。そのきっかけは、石川県で生まれ育った経験です。保育園の統廃合、地域行事の人手不足などの地方の衰退を感じた一方で、北陸新幹線の金沢開業によって石川県全体が活気づいたことから、地方振興の上で自治体の枠を超えたインフラ等の整備や戦略的な国土の活用が重要ではないかと感じるようになりました⁽²⁾。

国土交通省は道路や鉄道など、生活に密着したインフラから国土計画のように国土全体を俯瞰するマクロなプランニング、豪雪対策や離島振興のような地域特有の課題まで幅広い分野を所管しており様々なツールを用いて地方振興に携わることができると思いました⁽³⁾。

さらに、出向を通じて現場に近い場所でも働く経験ができること、地方振興以外にもインフラの海外展開、防災など「攻め」と「守り」どちらにも対応した幅広い分野を所管していることに魅力を感じ、国土交通省を志望いたしました⁽³⁾。

◎FAQ

Q.相手のことを言うときは「国土交通省」などの固有名詞と「貴省」とどちらがいいでしょうか？また、常体と敬体はどちらが良いでしょうか？

A.一般論として統一されていればどちらでも問題ありません。ただし、「貴省」は書き言葉で「御省」は話し言葉なので、書くときと話すときで使い分けに注意すると良いと思います。

Q.志望動機が上手く書けません…

A.最初からきれいな志望動機が書けるわけではありません。志望動機は「自分で書く」と「他の人に見てもらう・模擬面接をする」ということを繰り返していくなかで出来るものだと思います。拙くてもいいのでまずは書いてみるのが大切だと思います。

◎参照

<https://note.com/yasusensho/n/n7340cc2f9dde>

村木厚子「公務員という仕事」ちくまプリマー新書

3.2 官庁訪問の実際

ここからは先月に引き続き、我々LA の官庁訪問体験記についてお話しさせていただければと思います。今月は外務省、厚生労働省、文部科学省の3人です！

(略)

【4.アンケートでいただいた質問】

・1日の勉強スケジュール(どの科目を過去問何問/何時間勉強したのか等)を知りたいです

(法律区分)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
8:00	朝食等	朝食等	朝食等	朝食等	朝食等	朝食等	朝食等
9:00	アルバイト	数的・文章	アルバイト	数的・文章	数的・文章	アルバイト	数的・文章
10:00	数的・文章	憲法答練	数的・文章	行政法答練	憲法答練		行政法答練
11:00	財政学講義		出版社ES			数的・文章	
12:00	昼食等	昼食等	昼食等	昼食等	昼食等	出版社OB訪問	昼食等
13:00	憲民行択一復習	移動	民法答練	行政法答練復習	省庁説明会	民法答練	憲民行択一復習
14:00	出版社ES	担任 カウンセリング			自由時間		自由時間
15:00	アルバイト	移動	民法答練復習	出版社ES	憲法答練復習	民法答練復習	出版社ES
16:00		人事院ES					
17:00		夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
18:00	アルバイト	自由時間	憲民行択一復習	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
19:00		憲法答練復習	アルバイト	財政学講義	出版社ES	憲民行択一復習	行政法答練復習
20:00				憲民行択一復習		出版社ES	
21:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
22:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
23:00							
0:00							

(経済区分)

	月	火	水	木	金	土	日	
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床	
8:00	経営学	経済事情	経済事情	経営学	経済事情	経営学	経済事情	
9:00	統計・計量	経営学、統計計量	専門択一過去問	経済事情	専門択一過去問	統計・計量	統計・計量	
10:00	休憩	休憩		休憩		休憩		
11:00	経済理論	経済理論		経済理論		経済理論		
12:00	お昼・散歩	お昼・散歩	お昼・散歩	お昼・散歩	お昼、散歩	お昼、散歩	お昼、散歩	
13:00	数の処理	数の処理	数の処理	数の処理	数の処理	数の処理	数の処理	
14:00	文章理解	文章理解	文章理解	文章理解	文章理解	文章理解	文章理解	
15:00	休憩・運動	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩・運動	
16:00		国際経済学	国際経済学	経済史	時事	時事		
17:00	国際経済学	経済史	休憩	国際経済学	経営学	国際経済学	時事	
18:00	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	
19:00	経済理論	時事	経済理論	経済理論	経済理論	世界史・思想	世界史・思想	
20:00	休憩・風呂	休憩・風呂	風呂・休憩	風呂・休憩	風呂・休憩	財政学（制度）	財政学（制度）	
21:00	財政学（制度）	財政学（制度）	財政学（制度）	財政学（制度）	世界史・思想	風呂・休憩	風呂・休憩	
22:00	経済事情	世界史・思想	就寝	世界史・思想	財政学（制度）	経済史・経済事情	経営学	
23:00	就寝	就寝		就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
0:00								

（政治国際区分）

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床		起床	起床	起床
8:00	移動	移動	数的処理・文章理解	起床	移動	移動	移動
9:00	数的処理	数的処理		移動	数的処理	数的処理	模試
10:00		内定者訪問	国際法	数的処理	国際法	政治学	
11:00	財政学	政治学		政治学			
12:00	昼休憩	個別面談	部活	昼休憩	昼休憩		
13:00	人文科学			教室講義	教室講義	国際関係	
14:00		LAカウンセリング	民間就活の対策	帰宅		社会科学	
15:00	政治学					行政学	
16:00	政治学	行政学		国際関係		政治学	
17:00	国際関係	国際関係		夕食		夕食	政治学
18:00	国際関係	国際関係		夕食		夕食	政治学
19:00	国際関係	国際関係	夕食	夕食	政治学	模試の復習	
20:00	帰宅・夕食	帰宅・夕食	国際関係	憲法	帰宅	帰宅・夕食	夕食
21:00	憲法	国際法		民間就活の対策	官庁訪問対策	官庁訪問対策	模試の復習
22:00	就寝準備	就寝準備	就寝準備		就寝準備	就寝準備	就寝準備
23:00	就寝	就寝	就寝		就寝	就寝	就寝
0:00	就寝	就寝					

・ HR でよく話されている説明会はいつ開催されているのですか？

HRでお話しさせていただいている説明会というのは、「業務説明会」を指しています。
詳しくはご自身の志望省庁のHPでご確認ください！

【5.今後の告知】

LA 在籍相談

内定者アドバイザー（LA）は皆様のご相談をお待ちしています！
LA が早稲田校に在席している時間に、気軽に呼び出してください。在席表はマイページから確認
できます。深刻な相談、息抜き、愚痴、何でも結構です！

国総 Web カウンセリング

オンラインで内定者アドバイザー（LA）と 30 分間自由に話せる機会です。
マイページにある在席表を確認し、メールからご予約下さい。
官庁訪問対策から勉強の息抜きまでご自由にご利用ください

3 月 HR

「サクラ咲け！内定へのラストスパート HR」
試験直前の過ごし方、試験当日の実際、各省庁別官庁訪問対策など！

新宿校 3/14（月）17：00～18：00

オンライン 3/22（火）18：30～19：30

アンケートのご回答をお願いします！

